

本書にある説明とガイドラインは、貴クラブまたは地区に交付されたLCIF地区及びクラブシェアリング交付金 (DCG) の最終報告書の作成に役立てていただくためのものです。LCIFにご提出いただく報告書は、交付金を評価する手段となるだけでなく、得られた効果を把握する上でも役立ちます。広報上の目的はもとより、LCIFでは寄付金の用途を詳細に説明した財務報告を必要とします。

## ガイドライン

DCG事業は、LCIFにより特に指定されない限り、LCIFの承認を受けてから1年以内に完了すべきです。また、事業完了後45日以内に最終報告書を提出してください。

交付金事業に関する一般的な情報

- LCIF交付金番号
- 事業の簡単な説明
- 交付金額
- 交付金事業の開始日と完了日

## 交付金のインパクト/受益者

- 交付金を受けて行われた事業の直接の受益者の数。この数の算出方法を説明してください。
- 交付金を受けて行われた事業の間接的な受益者の数。この数の算出方法を説明してください。
- 事業のインパクトのタイプ:短期的または長期的。交付金が役立てられた事業が長期にわたり継続的に地域社会にインパクトを及ぼすと予想される場合には、今後数年間のインパクトを直接的・間接的な受益者の数により推定してください。
- 交付金の実際のインパクトと受益者数は、交付金申請書で予想されていたインパクトに比較してどうだったでしょうか?交付金によって予想通りの効果が得られたでしょうか?

## 叙述による報告

- この交付金事業へとつながった地域社会の状況を説明してください。
- 交付金事業での活動について、詳しく説明してください。
- 交付金事業はその目標を達成しましたか?
- 交付金事業の実施に当たって、どのような制約や困難が生じましたか?
- 交付金事業の実施には、何人のライオンズが直接関わりましたか?

## 財務報告

LCIFのDCGと、事業に対する現地ライオンズの拠出金がどのように使われたか、詳しく説明してください。交付金受給者は、LCIFに提出できるよう（請求された場合）、経費を記録した領収書を取っておくべきです。

日付	支払先	金額	備考

## LCIFの事業であることの明示と広報

事業の受益者の様子をとりえた写真と、該当する場合には交付金が充てられた資材/建物の写真を提出してください。事業が有形物を伴う場合には、それがLCIFによって実現されたことを示す表記がなされていることを、写真で確かめられるようにしてください。

## 報告書の承認

- 交付金を受けた地区またはクラブが最終報告書を確認し、LCIFへの提出を承認したことを、キャビネット会議の議事録またはクラブ例会の議事録を添えることにより立証してください。
- LCIFに提出する報告書には、すべて以下の署名が必要です。

---

交付金管理責任者の署名

日付

---

クラブ会長の署名(クラブレベルの事業の場合)

日付

---

地区ガバナーの署名(地区レベルの事業の場合)

日付

ライオンズクラブ国際財団  
300 West 22nd Street | Oak Brook, IL 60523-8842 | USA

電話: 1-(630) 203-3819  
FAX: 1-(630) 571-5735  
Eメール: [lcif@lionsclubs.org](mailto:lcif@lionsclubs.org)